

47都道府県プロフィール
2023年7月～2023年12月

徳島県

バングラデシュから技能実習生受け入れへ企業向け

説明会 鳴門

2023/11/10

鳴門市で新たに友好都市の提携を結んだバングラデシュのナラヤンガンジ市から技能実習生の受け入れに向けて、企業向けの説明会が開かれました。

14年前、鳴門市の企業が現地に工場を設立したのをきっかけに鳴門市は、バングラデシュのナラヤンガンジ市と文化交流を続けていて、ことし3月には新たに友好都市の提携を結びました。

これにあわせて、技能実習生などを受け入れようと地元企業が受け入れの準備を行う団体「N・N協同組合」を立ち上げ、9日に企業向けの説明会を開きました。



ナラヤンゴンジ市で桜の植樹式を開催、今後は 人材交流も

徳島県鳴門市と友好都市協定を締結したナラヤンゴンジ市において11月28日、バングラデシュでは初となる桜の植樹式が行われた。友好都市協定は、両市の教育、経済、人材面における交流をより一層推進することを目的とし、2023年3月28日に締結された。本植樹式は、同協定に基づいた文化交流の一環（[2023年4月6日記事参照](#)）だ。

桜の植樹式はナラヤンゴンジ市役所庁舎内で行われ、同市のサリマ・ハリット・アイビー市長、岩間公典駐バングラデシュ日本大使、徳島県鳴門市の小泉憲司政策監のほか、狩野哲郎ダッカ日本商工会会長（伊藤忠商事ダッカ事務所長）、平栗厚ダッカ日本人会会長（双日ダッカ事務所長）、在ナラヤンゴンジ市の日本企業代表者らとも参加した。バングラデシュにおける桜の植樹式は初めてで、今回、バングラデシュの気候に対応できる可能性がある3種の桜が選定され、日本から直接輸入された。

2023/12/15



徳島県鳴門市の友好都市ナラヤンゴンジ市に

日本語学校開設

2023/8/10

2023年6月、ナラヤンゴンジ市において、同市の支援により日本語学校が開設された。日本語学校設立の計画は、友好都市協定の締結前の2023年2月に、セリナ・ハリット・アイビー・ナラヤンゴンジ市長が提案した。本提案に対し、ダッカ市内で日本語学校を運営する結（むすぶ）日本語・文化センターが、同市からの支援を受けて開校した。友好都市協定では、バングラデシュからの技能実習生の受け入れを推進する内容も含まれており、同日本語学校が日本語教育で中心的な役割を果たすことになる。今後は、日本への技能実習生のみでなく、日本語を学ぶ留学生や特定技能実習生の派遣も含めて取り組みを進める予定だ。

